

授業科目 基礎作業学

【担当教員名】		対象学年	1	対象学科	作業
大山 峰生、永井 洋一 桐本 光、鈴木 誠		開講時期	後期	必修・選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【概要・一般目標：GI0】 作業療法の治療技術である作業活動の理解、作業活動が与える対人的な影響、作業と人との相互作用を理解し、作業活動が対象者の機能回復・維持にどのような機序で作用するのかを理解する。					
【学習目標】 1. 作業活動とは何かを理解する。 2. 作業活動が対象者に及ぼす要因を理解する。 3. 作業活動を治療的に用いる意義を理解する。 4. 身体及び精神活動が対象者の機能回復・維持に作用する機序を理解する。 5. 治療効果を説明するための初歩的な技術と理論を修得する。 6. 身体及び精神活動を定量的または個別的に分析する作業に慣れる。					
回数	授業計画・学習の主題			SB0 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	基礎作業学のオリエンテーション			1	講義
2	作業の定義と日常生活			1, 2, 3	講義, 討議
3	作業の理解：形態, 機能, 意味			1, 2, 3	講義, 討議
4	作業の文脈			2, 3, 4	講義, 討議
5	作業を通じた回復や成長			2, 3, 4	講義, 討議
6	作業遂行に関する理論と発達学的理解			2, 3, 4	講義
7	作業遂行に関する理論と身体機能的理解			2, 3, 4	講義
8	作業遂行に関する理論と脳機能的理解			2, 3, 4	講義
9	作業の治療的応用のための基本理論			3, 4, 5	講義
10	作業実践のための分析法			4, 6	講義
11	生活動作解析の意義、報告とその手法			4, 5, 6	講義
12	神経生理学的動作解析			4, 5, 6	実習
13	人間工学的動作解析			4, 5, 6	実習
14	運動力学的動作解析			4, 5, 6	実習
15	グループ発表・討議			4, 5, 6	討議
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		作業療法学全書 第2巻 基礎作業学	澤田雄二	協同医書出版社	2009・3,200円＋税
		「作業」って何だろう	吉川ひろみ	医歯薬出版	2008・2,200円＋税
参考書					
その他の資料		プリント配布			
【評価方法】			【履修上の留意点】		
出席、授業態度、作業活動参加状況、レポート、試験により総合評価					